

久保柳葉 ひるぎ 俳人。明治六年長野縣坂城生れ、昭和十一年歿（八十三―一九三六）。本名大兵衛。別號九龍庵、淡齋。尾崎紅葉に私淑して、『紅葉句集』（大正七年一月二十八日俳書堂）を編纂刊行。また小林一茶の遺墨蒐集家としても知られ、團春、宮眞等多趣味。

『久保柳葉遺稿』（昭和十一年二月十八日長野・久保梓編刊）には、一茶が縁となつた十年來の知己萩原井泉水校訂「柳葉句集」の他「俳家別號録」を収む。

